

令和7年度 教育懇談会におけるご質問・ご意見要旨一覧(全会場)

公表

※いただいたご質問・ご意見について、懇談内容ごとに分けて集約しております。また、総括して回答しているところがあります。

【地域で支える子どもの成長と学び～放課後子ども広場の取り組みを体験しよう～】

開催日	会場	参加者からのご質問・ご意見	教育委員会からの回答等
令和7年 10月13日 (月・祝)	とかちプラザ	自分が子どもの時に、放課後子ども広場に参加していたが、大人になってボランティアとして参加したいと思っており、こういうリピーターが増えていくとよいと思っている。	日中仕事をしている人は放課後の時間帯のボランティアは難しいかもしれないが、土曜日に行っている活動もあるし、ボランティアとして関わってくれている高校もあり、様々な形で携わってもらえる方が増えるとボランティアの確保にもつながると考えている。
		放課後子ども広場でボランティアをしている。ボランティアが増えないという悩みがあるので、今日のような体験型ワークショップを今後も続けて、現役世代の参加が増えるようにしていただけるととてもありがたいと思う。	世代交代など難しいところもあると思うが、たくさんの人に体験していただく機会を設け、現役世代の参加につなげていきたい。
		放課後子ども広場に参加している子どもの割合はどれくらいか。	放課後子ども広場は延べ人数で約14,000人。1回あたりの平均参加者は約28人となっている。

【誰でも気軽に！生涯スポーツ推進の取り組み】

開催日	会場	参加者からのご質問・ご意見	教育委員会からの回答等
令和7年 11月30日 (日)	とかちプラザ	コミュニティセンターの体育館で夜間にスポーツをしている団体について、ホームページ等で情報を知ることができるか。	利用されている団体の紹介や情報は公開していないため、施設に問い合わせ願いたい。
		近年は雪が中々降らず思うようにリンクを作れない状況で、リンクができる学校とできない学校で教育の差ができるのではないかと。教育委員会が中止にするかしないかの判断してほしい。 また、オーバル等の施設を小中学生に一回は経験させたいが、最近はいろいろなスポーツ団体が使用していて、中々利用できない。 地元の良い施設があるのに全然使えないで終わってしまうということがないようにやっていただきたい。	近年の気象状況でスケートリンクが中々できないことは承知しており、学校からの相談も受けている。今年の様子を見ながら、来年以降、学校間で差がつかないような形のルールについて話をしていく。
		初めてモルックをやったが、楽しかったので、学級の親子レクとかでもやってみたい。	無料で貸し出しも行っているため、ぜひ活用してほしい。